

春季全国火災予防運動  
3月1日(日)～7日(土)

毎年、3月・4月にごみの焼却や野焼きなど、屋外での火の取り扱いによる火災が集中して発生しています。

春先は空気が乾燥し、風も強くなるため、いったん火災が発生すると広範囲に燃え広がる可能性があります。

火災を起こさないために、次のことに注意しましょう。

- ・あぜ焼きや草焼きなど（たき火）は、消防署への届け出が必要（火災とまぎらわしい煙又は火災を発するおそれのある行為の届け出）
- ・乾燥しているときや強風の日は屋外で火を使用しない
- ・火を付けたら周囲に燃え広がらないよう目を離さず管理する
- ・水バケツなどの消火用具を必ず準備する

ごみの焼却や野焼きは、法律（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第16条の2）で禁止されています。

※違反すると5年以下の拘禁刑もしくは1千万円以下の罰金に処せられます。



### 火の用心なぞとき

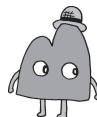
クイズの答えはなんでしょう？（全てひらがなが入ります）

①庄原市の中で雪やリンゴが有名なまち


町

②このキャラクターの名前は？


くん



③イルミネーションが有名な庄原市の国営公園


国営

丘陵公園

①～③の答えの頭文字を並べてみましょう！

【ヒント】

本市の火災の原因1位

①
②
③

※答えは26ページの右下に掲載

## ほのぼのネット



通信

### 絵本を開いてみませんか？

ほのぼのネット ☎0824-73-1214

#### 読み聞かせの大切な役割

子どもとの触れ合いを楽しむ方法として、絵本の読み聞かせはいかがですか？

家族のあたたかな声や肌のぬくもりから愛情を感じ、安心感の中で絵本の世界を楽しむ時間は、かけがえのないものです。

親にとっても、子どもの素敵な表情から子育ての楽しさを感じるひとときになります。

絵本の世界に接することで、さまざまなことへ興味・関心を持つようになります。身近な人との触れ合いの中で、言葉を学び、聞く力や、表現する力など、言葉に対する感受性を育んでいきます。うまく読むことや、ちゃんと聞いているかは気にせず、子どもの心に自然に届けることを大切にしながら、触れ合いを楽しんでください。

みょうだ、図書館へ行ってみよう！

絵本を読んであげたいけど、どんな本が良いか分からない…

そんなときは、近くの図書館に行ってみませんか？

たくさん絵本があり、おすすめの絵本などの相談に乗ってくれる職員がいます。

ボランティアによるおはなし会などのイベントも開催しているので、お気軽にお越しください。

#### 問い合わせ

市立図書館本館（庄原市田園文化センター内）

☎0824・72・1159

西城分館

☎0824・82・2183

東城分館

☎08477・2・5261

口和分館

☎0824・87・2213

高野分館

☎0824・86・2944

比和分館

☎0824・85・3005

総領分館

☎0824・88・3067

